

ウミガメ採卵保護見学会

高知市春野町甲殿 平成28年7月3日(日)

保護活動をされている熊沢佳範さんから、春野漁港付近でのアカウミガメの産卵情報をいただき、採卵保護の様子を見学させていただきました。この日に海岸清掃を行った高知海岸パートナーシップ団体の皆様も参加されました。



産卵があり、104個の卵を保護しました。色がより白くなっており、親ガメが産んでから時間が経過しているようです。熊沢さんの指導のもと、卵の上下を変えないよう慎重に保護します。



上下を変えないよう、印をつけます。

卵の直径は、平均4cm以上あり、大きめの卵でした。高波で卵が海へ流される恐れがあるため熊沢さんがふ化場へ保護します。

この日を併せて、9回の産卵が確認されています。ふ化を楽しみに待ちたいと思います。